


事業概要：地域資源高付加価値化による地域経済活性化事業

申請者	宮崎県西都市					初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	154,611千円 (21,460千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野（大項目）	観光分野
目的・効果	<p>ターゲットを見定め、観光誘客と観光消費につながる環境整備や設計を行うとともに、地域資源の発掘や開発、磨き上げを行うことで付加価値を高め、外貨を稼ぐ仕組みを作り、地域の課題解決や地域経済の活性化につなげることを目指す。</p>						
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small>	<p>【事業概要】 マーケティング調査・戦略策定事業によりターゲットを見定め、観光情報一元化・発信強化事業により市内の観光資源や事業者を紹介する特設Webサイトを開設し、デジタル化に対応した情報発信を行う。また、観光コンテンツ開発事業・地域商社事業により、地域資源を活用した観光コンテンツ・地域産品の開発・磨き上げを行い、あわせてブランディング事業を実施することにより、効果的なPR・販路拡大に取り組む。また、観光により地域の「稼ぐ力」を引き出し、地域全体として利益を生み、地域を活性化することを目的に「日本版DMO登録制度」登録へ向けた取組も実施する。</p>						
	<p>【ソフト事業】 ○ブランディング事業 ブランディング業務委託費 20,460千円 ○「日本版DMO登録制度」登録へ向けた取組 「日本版DMO登録制度」登録へ向けた取組支援業務委託費 1,000千円</p>						
主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①観光客一人あたりの消費額（+1,985円） ②開発した観光コンテンツの売上額（+3,500千円） ③開発した地域産品の売上額（+3,500千円） ④「西都原ガイドセンターこのはな館」来館者数（+2.50万人）					URL <small>※交付金の具体的な使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small>	https://www.city.saito.lg.jp/shiseigyosei/keikau_hoshin/post_1423.html

事業概要：まちの賑わい創出事業

申請者	宮崎県西都市					初回採択回	令和7年第1月募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	109,670千円 (36,960千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野（大項目）	まちづくり
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり会社を中間管理事業者としたサブリース事業により空き家・空き店舗の利活用を促進 ・マルシェによる賑わい創出事業を通じて中心市街地を活性化 ・商業施設の集積による地域経済の活性化とコンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりを推進 						
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small>	<p>【事業概要】 都市機能誘導区域内を中心に空き家・空き店舗等の物件調査を行い、家主と交渉し、10年～15年程度のマスターリース契約を締結し、使用されていない空き家・空き店舗の利活用を図る。また、定期的にマルシェを開催し、まちの賑わいを創出する。</p>						
	<p>【ソフト事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちの賑わい創出事業（物件確保） 都市機能誘導区域内を中心に物件調査、家主交渉、賃貸契約の締結、借主確保のための広告、及びAIカメラの設置・データ分析に要する経費（委託料）12,540千円 ・まちの賑わい創出事業（マルシェ） マルシェ開催に要する経費（委託料）24,420千円 						
主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①都市機能誘導区域内人口（+45人） ②都市機能誘導区域内での創業件数（+22件） ③事業により調達した物件数卯（+22件） ④1日あたりの平均歩行者数の推移（+300人） ⑤マルシェ等イベント延べ参加者数（+28,000人） 					URL <small>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small>	https://www.city.saito.lg.jp/shiseigyosei/keikau_hoshin/post_1423.html

事業概要：広域連携による日本遺産を活用した観光コンテンツ整備事業

申請者	宮崎県西都市ほか3自治体					初回採択回	令和7年1月募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	43,522千円 (17,870千円)
事業分野	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフ 整備事業	事業分野（大項目）	まちづくり分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産を活用した商品・旅行商品の開発や積極的な情報発信を進めることにより、観光消費額の増加を図る。 ・AIやデジタルを活用した観光コンテンツの活用により、二次交通の課題を克服し、新たな観光客の誘客、観光消費額の増加を図る。 						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	<p>【事業概要】 マイカーやレンタカー利用観光客を誘導するために、導入整備したAI活用モデルコース検索システム、デジタルスタンプラリーの活用、また新商品開発の推進により地域の魅力向上と経済活性化を図る。</p> <hr/> <p>【ソフト事業】 ○地域資源を活用した日本遺産新商品開発事業 ・新商品開発（補助金）1,000千円 ・テストマーケティングの実施 1,000千円 ○日本遺産を核とした旅行商品造成事業 ・旅行商品開発業務（委託料）2,400千円 ○日本遺産イベント造成事業（委託料）9,219千円 ○日本遺産PR環境整備事業 4,000千円</p>					 <p>日本遺産周遊モデルコース 検索システム</p>  <p>デジタルスタンプラリー</p>	
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額（+23,749百万円） ②観光入込み客数（+100万人） ③日本遺産関連施設入場者数（+3万人） ④新商品開発数（+12件） ⑤協議会ホームページPV数（+7,000件） 					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.city.saito.lg.jp/shi-seigyosei/keikau_hoshin/post_1423.html

※宮崎県西都市、宮崎市、新富町、高鍋町の広域連携事業